

ロータリーに輝きを

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長：ゲイリーC.K.ホアン 2800地区ガバナー：池田 徳博 ガバナー補佐：大久保 章宏
会長：布施 富将 幹事：寺崎 利彦 会報委員会 委員長：浅野 裕幸
委員：金田 亮一 茨木 寛司 土屋 瞬 佐藤 直人

第2071回例会

2015-2/10(火) 天気(雪)

□例会場：ホテルキャッスル

□点 鐘：PM 12:30 布施 富将 会長

□司会進行 (SAA)：伊藤 誠 君

□ロータリーソング：「奉仕の理想」

会長挨拶

皆さん、こんにちは。今日は大勢のお客様がおいでになっていらっしゃいます。

本日の卓話の講師は北海道新聞社本社報道センター青山修二様です。皆さんご存知の青山治右衛門会員のご子息でもあります。今日はよろしくお願いたします。また姉妹クラブの中津RCより小倉誠司会長、湯口和雄幹事、



木村通姉妹クラブ委員長がお見えになっています。寒い中、ありがとうございます。ようこそ山形南RCへおいでくださいました。ごゆっくりお過ごしいただければと思います。

中津RCは昨年3月に60周年の記念式典を盛大に開催されました。また、何度行っても感激するおもてなしをしていただき誠にありがとうございます。昨年11月に山形南RCへお越しいただく予定でしたが、あいにくの台風で中止となってしまい本日わざわざお越しいただきました。南の方の暖かい空気を仙台までは持ってきていただいたのですが、山形では寒気のほうも歓迎されたようで本日山形は大変寒くなっています。

今日は、北は北海道から南は九州からお客様が見えております。誠にありがとうございます。お礼の言葉をもちまして会長挨拶にさせていただきます。



幹事報告 寺崎 利彦 副幹事

- 2月17日の例会は21日の第5ブロックIMに例会変更となります。
- 2月24日は創立記念例会となり、会場と時間が七日町ワシントンホテルで18:30〜と変更になっています。

ビジター紹介 (中津)小倉 清司・湯口 和雄・木村 通

●中津ロータリークラブ● 会長 小倉 清司 様

皆さんこんにちは。中津RC会長の小倉です。昨年3月の60周年記念式典には山形南RCから多数の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。

本年度、わがRCでは内部の充実を目指し「出席率100%」と「会員拡大」を目標に掲げております。2014年はなかなかうまく進みませんでしたが、2014年の新年例会は「第3000例会」という節目でもあり「100%出席しましょう！」と呼びかけましたところ、メンバーの努力と協力で達成することが出来ました。会員拡大では2月に2名の推薦をいただき、なんと60名を達成できそうです。またロータリーデーですが子クラブの中津中央RCが40周年ということもあり、記念事業に尾木ママこと尾木直樹さんを講師にお呼びし記念講演をしていただきます。そこでこれをロータリーデーにしようとなりました。本日は短い間ですが、どうぞよろしくお願いいたします。



米山奨学生
ソフ・メイランさんに奨学金の贈呈



委員会報告

■ニコニコBOX 谷口 義洋 君

- 青山治右衛門君 本日、息子が卓話します。よろしくお願いたします。
- 稲村 佳宏君 奉仕プロジェクト委員会で例会担当します。よろしくお願いたします。
- 布施 富将君 中津RCの皆様、ようこそおいでくださいました。
- 寺崎 利彦君 中津RCの皆様、ありがとうございます。
- 関根 隆清君 2/20に当ホテルで「オーストリアワインディナー」を開催します。よろしくお願いたします。
- 大久保章宏君 中津RCの皆様、ありがとうございます。
- 松田 勝彦君 中津の皆様、ようこそおいでくださいました。青山さんありがとうございました。
- 中津RC 木村 通様 今日はよろしくお願いたします。
- 中津RC 湯口和雄様 今日はよろしくお願いたします。
- 中津RC 小倉誠司様 今日はよろしくお願いたします。

本日の一言

2月のテーマ

寒い冬の過ごし方を教えてください

佐藤 学君

銀行の周りを除雪。同僚と鍋で一献。家猫と遊ぶ。等々、ささやかに寒い冬を楽しんでいます。

例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200



日韓・日朝関係 接点を探るには

北海道新聞社 報道センター

記者 青山修二氏

本日、人生の大先輩、父も大変お世話になっている方々に招いていただいたこと、心から感謝申し上げます。わたしのふるさと山形を、現場で支える父の世代のみなさまの前で、若輩のわたしが申し上げることは僭越の限りですが、一生懸命お話をさせていただきます。

「日韓・日朝関係の接点を探るには」とのちょっと難しいテーマを掲げさせていただきました。私の取材体験を踏まえながらお話しさせていただき、みなさまに接点を探ってみようかな、ロータリーの精神も実現に向けてみようかなという思いになっていただければ幸いです。

【朴槿恵大統領は反日か】

朴槿恵大統領と言えば、口を開けば慰安婦問題で、最初に週刊誌が銘打った「反日おばさん外交」という評判が、日本ではかなり強く定着した感があります。

そんなイメージとは異なるエピソードを、朴正熙大統領のブレーンで、岸信介首相(安倍晋三首相の祖父)との間を取り持った韓国人の崔書勉という方の話を聞いたことがあります。ある酒席でも「朴槿恵は銀座の吉兆に行ったことがある」と突然言い出しました。「先生おもしろいんで教えてください」というと、こんな話だと言うんです。今の朴槿恵大統領が1998年(平成10年)に国会議員に当選して政界入りした後、日本外務省が、将来有望な若手国会議員を招待した中に、朴槿恵大統領も含まれていた。

当時の外務政務次官が、「朴槿恵が来るがどこに連れて行きたいか」と尋ねられたので、「それならば、父の朴正熙大統領にいわれのある、銀座の吉兆に連れて行きなさい」とアドバイスした。実際に連れて行って、朴槿恵さんに「実はきょうあなたをここに招待したのは、お父様が予約されながらもいらっしゃれなかった料亭なのです」と披露すると、吉兆の女将さんが感動して、いろいろとサービスしてくれた。そうしたら朴槿恵さんは「外国でこれほどくつろいだことはなかった」と言った。私は、おもしろい話だと思って、当時の外務省幹部にも裏を取って、朴槿恵大統領が就任したときに記事にしました。しかし、このエピソードは、朴槿恵大統領の自伝などには一切出てきません。これらのことからどんな大統領の姿が浮かび上がるのでしょうか。まずは、父の影響で親日的な要素と、親日的な雰囲気をあえて打ち消さなければならない反日的な要素が培われ、これが微妙に、複雑に入り交じった感性を持っているのではないのでしょうか。

そして、やはり国を背負っているという意識が高いがゆえに、唯我独尊的な雰囲気が強い政権だと言うこともいえると思いま

す。これはセウォル号事件のときに男性と密会していたとの見方を報じた産経新聞の加藤支局長が起訴された事案でも感じられると思います。

【韓国社会の変化】

わたしが語学留学した1996年に比べると、今回赴任した2010年代の韓国は、すべてが「マイルドに」「ゆっくりに」「多様に」なっていました。

酒もたばこもマイルドになり、辛い食べ物も増えました。酒、たばこ、香辛料は先進国化するとマイルド化する3つのもののなかかもしれません。

街頭でのけんかもだいぶなくなりました。バスはゆっくり走るようになりました。以前は、停留所で乗るんだという強い意思を手を伸ばして示し、駆け込むように乗り込んでいたバスが、停留所で止まるようになり、「早く乗れ」とばかり言っていた運転手も「アンニョンハセヨ」とあいさつするようになって驚きました。

飲食店も多様化しています。イタリアン、インド料理、トルコ料理などいろいろな専門店が出来ました。総じて日本人の感覚に徐々に近付いているように感じます。極端な「反日」にはついていけない流れを後押しするために日本側の知恵が必要ではないかと考えています。

【まとめ】

3年8カ月韓国に滞在し、日本と朝鮮半島の間では、100%どちらかが正義で、100%どちらかが間違いという事象は非常に少ないのではないかと、それは慰安婦問題にも当てはまると思うようになりました。いまの時代は、分かりやすく、スッキリすることを求めているような気がしますが、日本と朝鮮半島の間は、面倒でスッキリしないものばかりで、大変ではあっても、その事実を受け止めることが必要です。

その思いを、この記事の「日韓双方は『不都合な事実』を受け止める精神的な強さ、複雑な経緯を踏まえて解決策を模索する柔軟な思考が求められそうだ」という最後の言葉にこめました。自虐でも傲慢でもなく、謙虚に堂々と。このようなアジア外交は可能ではないか。そして、東アジアと何となく情感を共有する山形、東北、北海道には、朝鮮半島とのそのような地域間交流を展開できる可能性を感じています。

東北山形にあって、地元で生活する方々が国際交流について学んでいる山形南ロータリークラブ。みなさんの活動にあらためて敬意を表し、講演を終わります。

○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	53名		35名	
前回修正	53名	47名	47名	100.0%
他クラブでメイクアップされた会員	(山形北) 関根 隆清 (山形西) 太田幸一郎 栗嶋 学 熊谷 昌和 (山形アイエック) 武田 秀則	出山 和彦 谷口 義洋 伊勢 和正	茨木 寛司 松田 勝彦 宮部 順治	土屋 瞬 鎌倉 拓史

※本日の結果は2週間後に報告

※修正は2週間前の結果報告

出席会員数÷算出会員数=出席率

算出会員数とは?

出席義務会員+メイク免除会員の出席者

出席会員数とは?

出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員